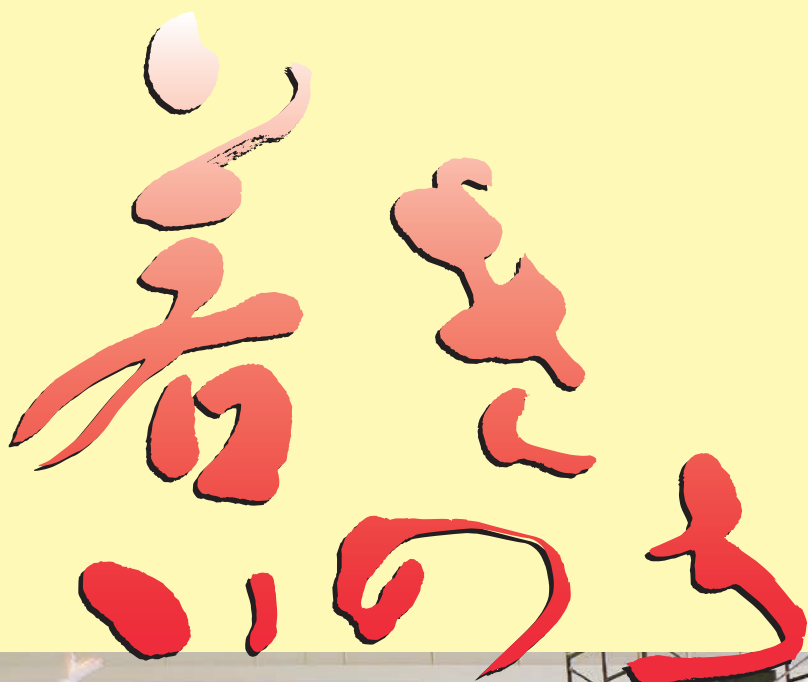


川崎医療短期大学

学報 No.112

特集 在学生による新校舎棟の紹介

- 副学長巻頭言
- 担任から卒業生へ／栄えある受賞者／FD・SD研修会
- 看護学科 継灯式／医療介護福祉学科 実習事例報告会
- 学友会活動
- 新任職員紹介／インフォメーション



川崎学園祭 仮装パフォーマンス（医療介護福祉学科1・2年生）



実習事例報告会（医療介護福祉学科）



継灯式（看護学科）



介護技術 入浴介助（医療介護福祉学科）



母性看護学 授乳実習（看護学科）

副学長巻頭言

岡山キャンパスの1年



副学長 新見 明子

令和4年4月の岡山キャンパス運用開始にあたり、移転に伴う影響を最小限にできるよう、教務部、学生部、学科、事務室等が細部にわたって準備を重ね、新年度を迎えました。1年が経過するのを機に、岡山キャンパスの現状を伝えます。

教務部では、岡山・松島の両キャンパスで講義を行うことから、学生の移動に伴う負担を軽減できるよう松島キャンパスでの講義は最小限にしました。また、コロナ禍の中でも感染対策を考慮した教室運用や、自発的な学習が可能な自修室の活用も、教務関連システムを導入したことで円滑に行えるようになっていきます。教育環境に対する学生の意見聴取や学生アンケート調査(8月)の結果からは、4階ラウンジの窓側の席は、学ぶ場所として個々が集中できる特等席になっているようです。開設当初は気づかなかったプロジェクターの一部不具合やハンディーマイクの電池切れの速さ等の問題は、順次改善を進めています。

学生部では、岡山中央署に相談に出向いたり、教職員にて大学周辺から岡山駅までの通学路の実地調査を行い、学生が通学環境の変化に対応できるように対処しました。また、周辺の町内会や商店街を訪ね、移転のあいさつとともに学生がこの地域に根づくためのきっかけ作りを進め、現在では学友会を中心に地域ボランティア活動に発展しつつあります。新校舎内の生活ルールを整備するとともに、新型コロナウイルス感染症対策も兼ねて学内を頻繁に巡視し、学生の声に耳を傾けました。全学生が学内に集中する授業開始前のガイダンス時期には、感染症対策を講じた昼食場所の確保の困難さ、大学構内への入退室の仕方など建物の構造に対する不慣れからくる課題、松島キャンパスとの距離が遠いための部活動のしにくさなどの声がありました。解決された課題もありますが、学生の要望に応えることができない課題もあり、現在知恵を絞っているところです。

松島キャンパスでは、この寒い時期に旧校舎棟へと続く上り坂に白、薄紅梅、白緑と多種の梅花が開花時期を少しずらしつつ咲き、ほのかな香りで大学全体を包んでくれています。岡山キャンパスでも屋上庭園や校舎南西に植栽がなされ、街の中にあっても自然を慈しむことができる環境にあります。春は木々たちの萌黄色、若緑色が映え、夏に向かつてはツツジや紫陽花が目を楽しませ、ジリジリと日差しが強い時期にはシマトネリコ、ヤマボウシがさわやかな風を運び、秋にはハナミズキやモミジが紅葉し、寒くなった12月からは紅色の山茶花が玄関前を彩っています。この山茶花たちは、通路際に真砂土の影響が当初はなかなか定着せず、頻繁な水やりや植え替えなど度々手が増えられたもので、1年近かった冬、ようやく花が咲きそろいその成果が見えてきました。

この1年、直面した課題は多々ありましたが、学生の力強い協力と教職員の一体となった対応により、ようやく学びの環境にレールが敷かれつつあるように思います。今後も学生の声に耳を傾け、地域に根ざした学びやすい環境を整え、卒業後も頼れる場所としてこのキャンパスを訪ねてもらえる存在でありたいと努力を継続する所存です。



玄関前の山茶花

担任から卒業生へ



看護学科 3年担任
太田 栄子

ご卒業おめでとうございます。皆さんは新型コロナウイルス感染症の影響が出始めた時期に入学されました。多くの行事が中止となり、授業も遠隔で行われるなど、本当に大変な3年間だったと思います。そのような中でも皆さんは、仲間と助け合いながら明るく元気に過ごされ、無事に卒業を迎えられました。厳しい指示などもきちんと守ってくれました。皆さんの素直さに助けられた3年間でした。

しかし、今後は指示に従うだけでなく、自分で課題を見つけ解決策を考えていく主体性が求められます。茶道や武道・芸能の世界には「守破離」という修行における段階があり、基本の型や技を忠実に守り確実に身につける「守」から始まります。皆さんはこの3年間「守」の段階を過ごされました。今後は基本を守りながらも「破・離」へとステップアップして、自分の看護を作り上げていってほしいと願っています。皆さんが幸せで有意義な人生を歩まれますよう心よりお祈りしています。



看護学科 3年担任
松本 佳代子

ご卒業おめでとうございます。本学で過ごした3年間はどうか。看護を学ぶなかで、苦しかったり、うれしかったり、悩んだり、さまざまなことを経験しながらここまでこられたのではないのでしょうか。大きく成長した皆さんの姿を担当としてとてもうれしく、誇りに思います。そして、同じ夢を持つ仲間と一緒に苦楽をともにし、互いに助け合い励まし合って過ごした短大生活は、皆さんにとってかけがえのないものとして心に深く刻まれることでしょう。

4月からは晴れて看護師として職場に立ち、専門職者としての生活が始まります。新しい環境に慣れていくことは大変ですが、コロナ禍においても皆さんはたくましく3年間を過ごしてきました。皆さんには環境の変化に打ち勝つ力が十分養われています。自分を信じて進んでください。そして本学で身につけたものを生かして、存分にその力を発揮してってください。

栄えある受賞者

令和4年度卒業証書・学位記授与式は3月15日に挙行され、「学業成績及び品行等が優秀で、他の学生の模範とするに足る者」と認められた学生に『学長賞』と『学科長賞』が贈られます。

※医療介護福祉学科は令和3年度に3年制課程に移行したため、今年度の卒業生はありません。

学長賞



看護学科
中岡 沙也香

学科長賞



看護学科
関 真心

年間キラリ賞表彰

年間キラリ賞は、大学生生活のこの一年、医療福祉人として勉学にも社会活動にもキラリと頑張りを示した学生に贈られます。



看護学科
関 真心



看護学科
栗尾 はるな



看護学科
山下 愛佳

学生表彰

日本私立
看護系大学協会
会長表彰



看護学科
松本 桃子



2022年度 本学開催のFD・SD研修会

本学ではより良い教育を実現するために種々の研修会を開催しています。今年度のSD研修会は、医療介護福祉学科の山田 順子学科長を講師として、学生の自己効力感を高めるためのかわり方について演習を交えながら学びました。学生参画によるFD研修会では、10名の代表学生から授業改善や学内環境の改善に必要な問題点について意見を聞きました。今後、学生の意見を生かした改善に取り組んでいきたいと思っています。

FD・SD委員会では、これからも様々な内容を取り入れながら研修会を企画していく予定です。

(FD・SD委員会 副委員長 榎本 朋子)



▲自己効力感を高める学生とのかかわり
～いいところをみつめる～
講師：山田 順子

2022 年 4 月新設 川崎医療短期大学 新校舎棟を 私たち学生がご紹介します！

屋上庭園で雪だるまを
つくりました！
(看護学科 3 年 藤本 倫加)



1 階 大講義室

大講義室は、岡山キャンパスの中で一番大きな講義室で、毎日の講義や公開講座などに使用されています。とても広い講義室ですが、階段状の構造になっており、一番後ろの席からも教壇やホワイトボードを見るのに妨げがありません。明るいプロジェクターと大きなスクリーンが備わっているため、集中して講義を受けることができます。
(看護学科 2 年 塚岡 菜々美)



大講義室

図書館 1 階



図書館

本学の図書館には、医療や福祉に関する専門書が豊富にあります。入口には、専門分野に関する話題を取り上げた新聞記事が掲示され、新着図書や雑誌などもたくさん並んでいます。館内の窓からは柔らかな日差しが差し込み、明るく静かな

環境の下、集中して資料の閲覧や勉強・自習をすることができます。本学の図書館は、いつも多くの学生が集まる大切な場所です。
(看護学科 1 年 柳田 陽菜)

介護実習室 2 階



介護実習室

介護実習室は、介護技術や医療的ケアの演習で使用します。医療的ケアの演習では、病院での実地研修に向けた基本研修を受け、利用者さんにとって安心・安全な介護のための基礎的な技術を身につけます。放課後や空き時間にも衣服の着脱やおむつ交換等の練習を自由に行うことができます。実習室の奥には畳の部屋があり、在宅実習のための生活支援や、実際の訪問実習を想定したコミュニケーションの方法を学びます。在宅でその人らしく生活し続ける支援ができるよう学びを深めています。
(医療介護福祉学科 2 年 高橋 美宇)

就職支援・国試情報コーナー 2 階&3 階

2 階と 3 階の学生ラウンジには、就職支援と国家試験に関する情報提供のコーナーがあります。就職活動に関連するお知らせが掲示されているほか、先輩方が提供してくださった就職活動の報告書が保管されています。国家試験のセミナーや参考書の案内などもあり、必要な情報をタイムリーに得ることができます。
(看護学科 3 年 松本 彩華)



3F ラウンジ
就職支援・国試情報コーナー

入浴実習室 3 階



入浴実習室

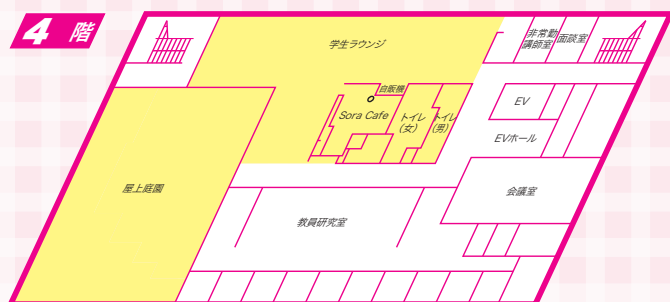
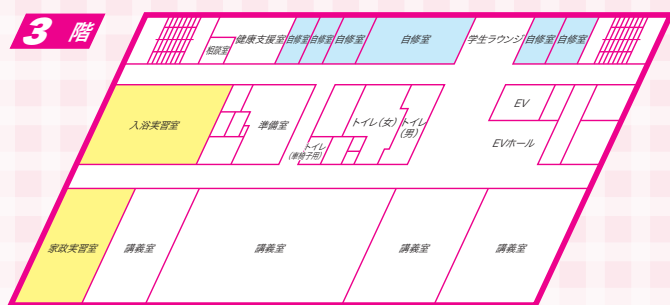
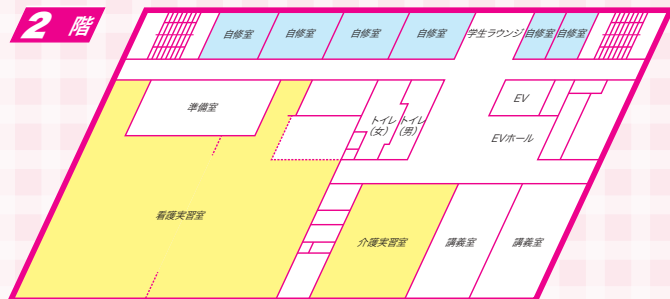
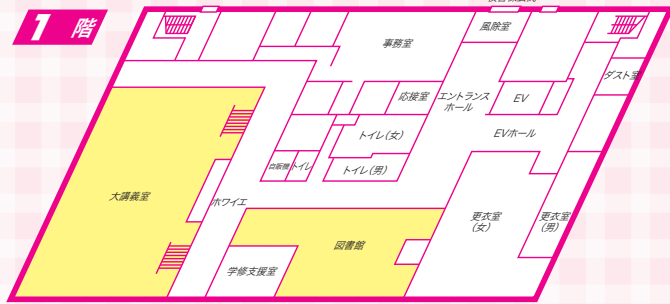
入浴実習室は、介護技術の授業で使用します。特殊浴槽（オンラインバス・チェアインバス）と家庭浴槽があり、利用者さんの好みや習慣、身体状況に合わせた入浴方法を学ぶことができます。授業では、利用者役になって実際に入浴することで、利用者さんの気持ちを体験することができます。また、介護者としてどのような介助を行うべきかを利用者さんの立場に立って考え、その学びを実地で行う介護実習に役立てています。
(医療介護福祉学科 1 年 大西 夏奈)

2 階&3 階 自修室



自修室

学内には数人で使用することができる自修室が 12 室あります。3 年生は主に国家試験の自己学修室として利用しています。静かな環境で集中して学修したい人、少数のクラスメートと助け合いながら学修したい人は、自修室が使用できます。
(看護学科 3 年 松本 彩華)



屋上庭園から見る夕焼け

家政実習室

3階

家政実習室は調理や被服の授業で使用しており、調理器具やミシン等が備えつけられています。調理の授業では、在宅介護の場面を想定して利用者さんの好みを尊重した調理を行うための基本的知識や技術を学びます。被服の授業では、手縫いやミシン縫い、ボタン付けなどの基礎的な裁縫の演習を行い、巾着などを作りました。利用者さんのより良い生活を実現するために、これらの実習や演習で学んだ技術を生かしていきたいです。(医療介護福祉学科2年 高橋 美宇)



家政実習室



家政実習室

看護実習室

2階

本学の看護実習室はベッド数が多く、学内実習で使用するだけでなく、放課後や空き時間を活用した自主練習も十分に行うことができます。また、外見だけでなく身体の中の構造まで再現された等身大の看護実習用シミュレータや、人体のパーツ模型なども備わっているため、実際に患者さんに看護を提供するイメージがしやすく、実習を通じて座学での学びを深めることができます。きれいで明るい実習室のため、毎回新鮮な気持ちで実習に取り組んでいます。(看護学科2年 塚岡 菜々美)



看護実習室

看護実習室はとても明るくて、たくさんのベッドと看護に必要な物品がそろっています。母子コーナーもあり、赤ちゃんの入浴援助ができる環境も整っています。1年生の授業では、ベッドメイキングや患者さんの体を拭いたり髪を洗ったりする実習がありました。放課後には、友達同士で患者役と看護師役をしながら技術の練習に取り組みました。この実習室で本格的な看護技術を身につけることを目標に、来年の輸液管理や、モデル人形を使った心電図測定や採血などのシミュレーション演習をととても楽しみにしています。(看護学科1年 柳田 陽菜)



母子コーナー

本学には、「シナリオ」と呼ばれるモデル人形があります。シナリオは、疾患や症状、年齢や性別、体温、酸素飽和度などを随時設定できるシミュレータです。設定したバイタルサインをモニターに映し出したり、心音や呼吸音などを聴取したりすることができます。シナリオを用いた実習では、患者さんの観察をしながら状態を判断する能力や、緊急時に必要な対応力を身につけることができます。(看護学科3年 松本 彩華)



多職種連携ハイブリッドシミュレータ「シナリオ」

4階ラウンジと屋上庭園

4階



2023/1/25 寒波襲来

4階には、軽食やお菓子を販売しているSora Cafe、学生ラウンジ、屋上庭園などがあります。学生が自由に使用できるおしゃれなスペースで、昼休憩には食事や会話を楽しむことができます。ラウンジには広々としたスペースに多くの机やイスが置かれているため、早朝や休憩時間、放課後を利用して勉強に取り組むこともできます。屋上庭園では、テラス席から季節に応じた花を楽しむことができます。夕日の光景は感動的なほどです。(医療介護福祉学科1年 大西 夏奈)



Sora Cafe のランチ



屋上庭園の花壇

看護学科トピックス

継灯式

10月29日（土）に、看護学科2年次生115名の継灯式が挙行されました。この継灯式は、看護学科開設以来続いている伝統行事であり、今年度で49回目を迎えました。今回は、岡山キャンパス移転後初めての開催となり、感染予防対策に配慮しつつ3年ぶりに保護者をお招きして行うことができました。

式典では、学生を代表して、大元 瑠々花さんと山中 明日美さんがナイチンゲール像から看護の灯火を受け継ぎました。その灯火を学生同士でつないでいき、学生たちは灯りのともったキャンドルを手にナイチンゲール誓詞を唱和しました。儀式のあと、新見 明子副学長から、「看護学生として、勇気を持つこと、謙虚に学ぶこと、相手を尊重することを忘れず実習に取り組んでほしい」とのお言葉をいただきました。岡田 みどり看護学科長からは、「看護は社会からの信頼と期待の上に成り立っています。感謝の気持ちを忘れずに実習に臨んでください」との言葉が贈られました。本学卒業生で川崎医科大学附属病院勤務の市川 奈都海さんからは、「患者さんの話をしっかり聞いて、その思いに寄り添ってあげてください」と実習に向けた心構えや激励の言葉をいただきました。



最後に、学生代表の世古 蘭々さんが、「愛と思いやりを持って患者様と真摯に向き合い、いかなる困難にも立ち向かうことのできる看護師を目指し精進します」と決意を述べました。11月末から始まる基礎看護学実習Ⅱを前に、看護に携わる者として誇りと責任を自覚し、看護の道に進む決意を新たにす式典となりました。（看護学科 阿部 裕美）

医療介護福祉学科トピックス

実習事例報告会

1月28日（土）に、実習事例報告会を開催しました。当日は、実習施設の指導者の方や保護者の方々をお招きし、医療介護福祉学科2年生が5週間の施設実習で受け持った利用者さんとの関わりについて発表しました。学生たちは、利用者さんの本当の想いや利用者さんの望む生活に近づくためになすべきことを考えながら利用者さんと真剣に向き合った過程を振り返り、発表をおこないました。報告会に向けて、聞き手にわかりやすく伝えるための資料作成や発表の練習にも熱心に取り組みました。

実習施設の指導者の方からは、「利用者さんへの声かけをととても大切にしているのが伝わり、いい実習ができていました」などのお言葉をいただきました。参加した1年生からも活発に質問がなされ、有意義な実習事例報告会になったと思います。

今回の報告会を通じて、介護のやりがいや楽しさ、利用者さんと向き合い続けることの大切さなど、これまでの実習で培ってきた介護観を深めることができました。



3年制の教育課程に移行して初めての学生である2年生は、それぞれに目指す介護福祉士になることを誓い、来年度の病院実習や地域介護実践実習に向けた決意を新たにしました。

（医療介護福祉学科 大岩 真帆）

学友会活動

学友会では、学園祭、スポーツ大会などの学園・大学行事の企画・運営や、部・サークル活動や地域ボランティアなどの取りまとめを行っています。新型コロナウイルス感染症の影響があるなかでも楽しめるように工夫しながら実施しますので、皆さんもぜひ参加・協力をお願いします。

川崎学園祭

10月15日(土)・16日(日)

今年度の川崎学園祭は、“一瞬一瞬を大切に、今回経験する色々な出来事を楽しむ”をコンセプトに「永劫回帰～今、この時を～」という統一テーマを掲げ、参加を学園内関係者（教職員、学生）に限定して開催しました。対面型の学園祭はコロナ禍初の試みであり、経験した実行委員もいないため戸惑うこともありましたが、委員全員が協力して学園祭を盛り上げ、参加者全員に楽しんでいただくことができたと思います。（学園祭実行委員長 看護学科2年 前田 遥）



▲学園祭

地域ボランティア



▲防犯活動（西口広場）



▲びかびかボランティア

学友会では、以前から岡山県警察に協力して防犯のための啓発活動に参加させていただいています。最近はこちらに加えて近所の天満屋主催のクリーン作戦にも参加させていただき、表町・中山下周辺の清掃活動のボランティアを始めました。校舎棟の移転に伴う新たな活動の場で、地域住民の方々に貢献できることを模索しています。

（看護学科2年 神崎 真希）

クリスマスパーティーとイルミネーション

12月17日(土)

今年度は、2年ぶりにクリスマスパーティーを開催しました。また、キャンパスの木々にイルミネーションを設置しました。どちらも1年生が主体となって行う初めての活動でした。計画通りに進まないこともあり戸惑いの連続でしたが、先生方にも協力をいただきながら、力を合わせて大学生活の息抜きとなる楽しい会を開催することができました。イルミネーションは夜のキャンパスを彩り、下校する学生を優しい光で照らしてくれます。今後も笑顔あふれる大学になるよう、様々な企画を考えていきたいと思います。

（看護学科1年 大塚 吏桜、岩知道 彩乃）



▲クリスマス会



▲イルミネーション設置



▲イルミネーション

新委員長挨拶

皆さん、こんにちは。学友会委員長を務めることになりました岩知道 彩乃です。昨年度はコロナ禍での開催ではありましたが、様々な行事を経験することができました。まだまだ不慣れなことが多く、不安もありますが、学友会一同精一杯頑張りますので1年間よろしくお願いします。

（2023年度学友会委員長 看護学科1年 岩知道 彩乃）



▲岩知道委員長



▲学友会新役員

2023年度

公開講座

第1回【医療介護福祉学科】

講座名：「健やかに生きるためには？ ～生活習慣病や腎臓病の予防と日常生活の注意点～」

講師：杉山 斉（医療介護福祉学科教授）
日時：7月15日（土）10:00～11:30
会場：本学 1階大講義室

第2回【看護学科】

講座名：「冬の大敵!!「ヒートショック」から身を守るためにできること 安全な入浴方法とは」

講師：樹本 朋子（看護学科教授）
熊野 一郎（看護学科准教授）
日時：11月11日（土）10:00～11:30
会場：本学 1階大講義室

申込方法等は本学ホームページでお知らせします。

2023年度 総合型選抜結果

試験日：（一次審査）書類選考 合格発表：（一次通過者）9月24日（土）
（二次審査）10月1日（土）（合格発表）11月1日（火）

	看護学科	医療介護福祉学科	計
募集人員（人）	50	25	75
志願者数（人）	42	6	48
出願倍率（倍）	0.8	0.2	0.6
合格者数（人）	37	6	43

2023年度 学校推薦型選抜後期（併願）結果

試験日：【A日程】12月13日（火） 合格発表：12月17日（土）
【B日程】12月14日（水）

	看護学科		医療介護福祉学科		計
	A	B	A	B	
募集人員（人）	15		4		19
志願者数（人）	59	44	3	0	106
出願倍率（倍）	6.9		0.8		(平均) 5.6
合格者数（人）	55	41	3	0	99

一般選抜後期は、試験日：3月10日（金）、合格発表：3月14日（火）です。

2023年度 学校推薦型選抜前期（専願）結果

試験日：11月12日（土） 合格発表：12月1日（木）

	看護学科	医療介護福祉学科	計
募集人員（人）	23	15	38
志願者数（人）	30	4	34
出願倍率（倍）	1.3	0.3	0.9
合格者数（人）	26	4	30

2023年度 一般選抜前期結果

試験日：【A日程】2月1日（水） 合格発表：2月8日（水）
【B日程】2月2日（木）

	看護学科		医療介護福祉学科		計
	A	B	A	B	
募集人員（人）	30		4		34
志願者数（人）	35	26	1	1	63
出願倍率（倍）	2		0.5		(平均) 1.9
合格者数（人）	28	20	1	1	50

OPEN CAMPUS 2023

2023年オープンキャンパス／放課後キャンパスツアー 開催スケジュール

オープンキャンパス

●川崎医療短期大学オープンキャンパス

（受付：本学（岡山市）にて）

開催日時
5月13日（土） 13:00～16:00
8月19日（土） 13:00～16:00
10月21日（土） 時間・会場未定 学園祭同時開催

●合同オープンキャンパス

（受付：川崎医療福祉大学（倉敷市）にて）

川崎医療短期大学・川崎医療福祉大学・
川崎リハビリテーション学院の

3校合同開催

開催日時
3月26日（日） 10:00～15:00
6月18日（日） 10:00～15:00
7月23日（日） 10:00～15:00

- ◆体験・模擬講義、入試概要説明、入試相談など、豊富なコンテンツ！
- ◆参加された方に記念グッズなどプレゼント！

合同オープンキャンパスは・・・

- ◆当日JR中庄駅から往復無料バス運行
- ◆駐車場あり

新型コロナウイルスの影響により予定が変更になる場合があります。
また、オープンキャンパスが事前申込制になる場合がありますので、事前にホームページ等でご確認ください。

いってみよ！放課後キャンパスツアー

お一人でも、友達と一緒にでも！気軽に放課後にちょっと寄り道してみませんか。スタッフが校舎内をご案内します。

開催日	4/19（水）	4/28（金）	5/24（水）	5/29（月）	6/9（金）
	6/30（水）	7/7（金）	7/12（水）	8/2（水）	8/23（水）
	8/30（水）	9/8（金）	9/22（金）	10/4（水）	10/11（水）
	10/25（水）	11/1（水）	11/8（水）	11/22（水）	11/29（水）

- ◆開催時間は16:00～17:00、17:00～18:00。各回3組ずつ。
- ◆ご希望の開催日3日前までに本学ホームページからご予約ください。

主要行事（4月～8月）

4月

- 3日 新入生オリエンテーション（～8日）
- 4日 入学式
- 10日 授業開始
- 10日 看護学科3年臨床実習開始（～9/21）
- 15日 川崎学園入学時合同研修
- 22日 医療介護福祉学科実習指導者連絡会

5月

- 8日 医療介護福祉学科3年病院実習開始（～6/9）
- 13日 オープンキャンパス
- 20日 スポーツ大会
- 24日 医療介護福祉学科1年介護実習Ⅰ-1開始（毎週水・木曜）（～6/29）

6月

- 1日 学園創立記念日
- 9日 3校合同入試説明会
- 10日 医療介護福祉学科実習開始式
- 18日 3校合同オープンキャンパス
- 19日 医療介護福祉学科2年介護実習Ⅰ-3開始（～7/7）

7月

- 15日 第1回公開講座
- 23日 3校合同オープンキャンパス

8月

- 1日 前期定期試験（～8/12）
- 13日 夏季休業（～9/20）
- 19日 オープンキャンパス

川崎医療短期大学学報

「若きいのち」（112号）

2023年3月発行

編集発行：広報誌等作成ワーキンググループ

熊野 一郎（看護学科・責任者）
見尾 久美恵（看護学科）
大岩 真帆（医療介護福祉学科）
小池 香里（事務室・書記）

写真協力：二葉写真館

編集：友野印刷株式会社

皆さんからのご意見・ご要望をお待ちしております。

〒700-0821 岡山市北区中山下二丁目1番70号

TEL 086-201-5333（代表）

Eメール：kouhou@jc.kawasaki-m.ac.jp

ホームページ https://j.kawasaki-m.ac.jp

新任職員紹介

2月から本学の仲間になった職員を紹介します。



高畑 都 図書館 事務職員

2月に川崎医療福祉大学から異動してまいりました。図書館で学生の皆さんの学びをサポートしていきたく思います。調べもので困ったときなど、何でもお気軽にお尋ねください。

編集後記

岡山キャンパスに校舎棟が移転してから早1年、学生たちも新しい校舎棟での生活に慣れてきたようです。そこで本号では、「在学生による新校舎棟の紹介」という特集を組み、実習室や施設について、学生たちの視点で紹介したものをまとめました。ぜひ多くの方に読んでいただき、オープンキャンパスや公開講座等の機会に本学まで足を運んでいただきたいと思います。

今年度の卒業生はコロナ禍の中で入学し、授業や実習の大幅な変更を余儀なくされ、さまざまな制限のある中で学生生活を送ってきました。昨秋に3年ぶりに学園祭が対面で開催され、大学生活での思い出が一つでも増えたことをうれしく思います。コロナ禍以前の生活に戻る日が待たれますが、学生たちには本学を卒業した医療福祉人としての自覚をもって社会で活躍するとともに、感染対策にも努めてほしいと思います。

最後になりましたが、ご多用にもかかわらず本誌へのご執筆をいただいた皆様に、厚く御礼申し上げます。（医療介護福祉学科 大岩 真帆）